

<東京都診療放射線技師会 第13地区>

13地区は、「技師会ホームページで第12地区以外の多摩地域」と記載され、区に接している武蔵野市、三鷹市、調布市、狛江市から奥多摩町まで19市3町1村で構成されている。また、東京都全域の1/3の広大なエリアを有しており、技師会における会員数においても300人超を抱える地区である。この広大なエリアで技師会入会活動を行うのは困難を極めているのが現状である。

活動としては地区委員会を年に6回、必要に応じてメールなどで会議も行っている。また、地区研修会を1回、12地区と併せた多摩支部研修会を1回毎年開催している。

地区研修会はあまりアカデミックなことをせず、基本的なことを題材にし、新卒者や若手には色々な新たな知識を、中堅やベテランの技師には復習の意味も兼ねているが、中堅やベテランの方々には少々退屈かもしれない。ただ、技師における個々の技術等を根本的に底上げしたいとの思いで、地区研修会をそのような場を選んでいきます。

支部研修会では、12地区と13地区の意見を交換して行っており、その時々における話題にあがった題材等を講演しています。

また、毎年技師会の広報委員会と、12地区を含めた多摩支部として、協力させていただき、町田市の町田市健康づくりフェアに参加して、骨密度測定・マンモ疑似体験・放射線に関わる展示・被ばく相談などを行っています。毎年骨密度測定は好評で、200人を超える方がおいでになり、マンモ疑似体験や被ばく相談を勧めたりしている。



東京都診療放射線技師会
第13地区
2014年9月